

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	地理学A		
英文授業科目名	Geography A		
開講年度	2008年度	開講年次	1(2)年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	総合文化科目-人文・社会科学科目-		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	戸田 真夏		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
todaclass@yahoo.co.jp	

【主題および達成目標】
地域の理解

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
なし

電気通信大学 平成20年度シラバス

【授業内容とその進め方】

地理学の楽しみの一つに「旅」がある。そもそも地理学は旅先で見聞きしたことを記載することから始まった。現在では地球上の事象を空間的にとらえ各地の地域性を明らかにする学問とされている。地理学的なものの見方をすれば、知らない土地へ行って人とふれあったとき、趣のある街を歩いたとき、圧倒的な自然の景観に出会ったとき、その場所の特徴をより深く感じることができるだろう。また旅先で見た印象的な光景はもちろん、身近で見慣れた街並みの風景からも何かしら得るものもあるだろう。この授業では担当者が旅先で撮影した写真を使って各地の紹介を行うとともに、写真から読み取れることを解説する。話題は、町並み、歴史、食、交通、スポーツといった人文的な事から、地形、気候、植生、災害といった自然的な事にも及ぶ予定である。なお、ここで言う「旅」とは、単なる物見遊山のものだけでなく、調査研究や視察のための旅も含む。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

評価方法：期末試験

評価基準：取り扱った各地の地域性を理解していること

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、電子メールで事前に連絡することが望ましい。

【学生へのメッセージ】

どこかへ出かけたくなるようになってほしい

【その他】